

「 神によって生まれた 」ヨハネ  
による福音書 1 章 1 - 1 3  
2 0 2 2 年 7 月 3 日 (日)

足立和子

おはようございます。

今朝はただいまお読みいただいた  
ヨハネによる福音書 1 章 1 - 1 3  
節から、

と一緒に 主のみ心を尋ねてまい

りましょう。

たいへん熱い日々が続いていますが、いかがお過ごしでしたでしょうか。

先週水曜日午後はオープンガーデンでした。

Oさんが芝生の手入れ、Tさんと私はじゃがいもほりをしました。

Kさんが春先に土を耕し、畝畑をつくり、Oさんと柿の小枝を焼いて灰を作り

種芋に塗り、3月中旬に植えてくださったジャガイモです。

じゃがいものお芋は根の先にできます。

そのため、お芋を傷付けないように、そーっと土の奥の方まで手を伸ばして、

探しました。

その時驚いたのですが、土がとても柔らかくてふかふかしていて暖かいのです。

外はカンカン照りの、熱中症に気

をつけなさいと言われるような日差しでしたが、土もホッコリと奥深くまで温められています。

その土の中で、虫や微生物も生きていて、お芋も、畑の作物も成長している。

神さまの恵みの中で、生かされ育てられている地球の命の循環にふと感動しました。

神さまが、この世界をお創りくださり、

全ての被造物と共に、私たちも命

をいただき、生きています。

\* \* \* \* \*

\*

今朝のヨハネによる福音書 第1

章の始まりは、

天地創造の前から、

初めから、言ことばが神さまと共にあったことが告げられています。

そして、  
すべてのものが、  
言によりなった。

言のうちに 命があった。 命は人

闇を照らす光であった。

・・・と教えています。

神さまとともに、この世界の始まりからいらっしやったイエスさま。言であり、真の光であり、真の命であるイエスさま。

そして神さまは、御子イエスさまを光として、この世に贈られた。

けれどこの世は、光を理解しなかった。

闇を愛した人々は、光をうち壊し拒絶しようとした。

神さまからの救い主イエスさまを  
拒絶し、十字架への道を歩ませた  
この世界。

ヨハネ福音書記者は私たちに迫り  
ます。

どうして神さまの光、御愛を、この  
世は 受け取ろうとしないのか。

神さまはあなたを知り、あなたを  
愛している。

それなのにどうしてあなたがたは、  
闇の中にい続けようとするのか。

\* \* \* \* \*

ヨハネ福音書の この問いかけは、  
果たして、2000年前だけのこ  
とでしょうか。

神さまの御愛、光、命を拒絶して、  
イエスさまを十字架へと歩ませる  
出来事は、

はたして 2000年前だけのこ  
とでしょうか。

\* \* \* \* \*

私たちは、礼拝の中で、この2～3か月、使徒言行録や、キリスト教が生まれ始めたころのキリスト者の群れへの手紙から、み言葉をいただいてきました。

人間の時間では、今イエスさまの十字架刑から2000年ほどが経っています。

では、神さまの時間では、どうでしょうか。

私たちが生きている2022年は、  
神さまには、いつなのでしょうか。  
私たちにはわかりませんが、です  
が、  
主なる神さまの御目には、ひょっ  
としたら、西暦0年も 2022  
年も、  
同じ今という時かもしれませぬ。  
光を選ばず、闇を選ぶ者たちが溢  
れる世界。  
まことの命を生きる方を選ばずに、

悪い欲望に飲み込まれ、命を失って  
いく方を選ぶ人々。

— 光は暗闇の中で輝いている  
（のに）、暗闇は光を理解しなかつ  
た（世界）—

にわたしたちが生きていることを、  
神さまは心配してくださっている  
のかもしれない。

\* \* \* \* \*

神さまが創造してくださり、すべ  
てよしとしてくださった世界。

すべてよしといわれた被造物と共に、

その一部、人間として 私たちは  
今地球に生かされています。

けれど、地球の悲鳴、被造物の悲鳴  
が聞こえてきます。

人間は悪い欲望にとらわれて、命  
よりお金。地球よりお金。

山を切り刻み、水をお金儲けの道  
具にし、武器を売ってお金儲けを  
しています。

力で、人間を管理し、多くの人々の命が戦争という名の下で、奪われて行きます。

命は、神さまが与えてくださった、一人一人に等しい大切なものです。けれども、闇を好む人々は、それを破壊しようとしています。

\* \* \* \* \*

たとえば大都市の中で数十年かけて成長した大きな木々を 1000

本以上切ろうと

計画している人たちがいます。

木々が酸素を増やし、空気の汚れを浄化し、人々を癒し、そして温度も下げ、木陰もつくる、大切な天然のエアコンであることが分からない人々。

切っても同じ数を植えればよいと計画を見直そうとしない人々。

お金や権力という欲望の闇に取りつかれ、抜け出せない人々が、たくさんいるようです。

\* \* \* \* \*

神さまの時の中で、神さまは人間の  
ことをご覧になり、  
人間の傲慢さも、闇に逃げ込む弱  
さも、ご存じです。

それでも神さまは、私たち人間を  
滅ぼさずに、愛してくださってい  
ます。

目を覚ましなさい、闇の中で、悪い  
欲望にとらわれないようにしなさい。  
い。

神さまへの私たちの失礼な生き方を許し、  
まことの光の中で、まことの命を  
生きていきなさいと、  
励ましお導きくださっています。

主イエスさまは、十字架に、私たちの罪を背負いおかかりになりました。

そして 神さまは その十字架上  
で苦しみ息絶えられたイエスさま  
を、

復活させてくださいました。

死も命も、すべて神さまの御手の  
うちにある。

私は、あなたたちを 愛している。  
わたしの光を受け取りなさい。わ  
たしの愛を信じて生きなさい。

ヨハネ 1 : 9-13

その光は、まことの光で、世に来て  
すべての人を照らすのである。

言は 世にあった。

世は言によって成ったが、世は言

を認めなかった。

言は、自分の民のところへ来たが、  
民は受け入れなかった。

しかし、言は、自分を受けいれた  
人、その名を信じる人々には  
神の子となる資格を与えた。

この人々は、血によってではなく、  
肉の欲によってではなく、  
人の欲によってでもなく、神によ  
って生まれたのである。

全ての私たちが、イエスさまを受け入れ、信じ、神の子となれますように、  
神さまによって生まれることが出来ますようにと願います。

この新しい月も、  
主のご愛とご祝福が 皆さまお一人お一人に豊かにありますようにと願います。

お祈りいたしましょう。